



くろまつ

〒038-2321

深浦町大字広戸字家野上95-157

青森県立木造高等学校深浦校舎

TEL 0173-74-2921 文責

FAX 0173-74-2922 教頭

閉校記念講演



7月16日（土）第一体育館を会場に閉校記念講演が行われました。
卒業生や深浦町民の方々など、140名を超える人々が参加してくれました。

第一部の講演では、深浦高校野球部を取り上げた「0対122の青春」の著者・川井龍介氏を講師に招き、「20年余の取材を振り返って～深浦校舎（深浦高校）と深浦町～」をテーマにお話しいただきました。長年、本校や深浦町取材し、町民の方々の支援を受けながら生徒達が努力し成長していく姿などを講演の中で伝えていただきました。

また、第二部のパネルディスカッションでは、当時の野球部監督・工藤慶憲氏、対戦校（東奥義塾高校）の元野球部部長・大坊道夫氏をお招きし、平成10年に本校野球部が「0対122」で敗戦した試合を振り返り、試合中の選手の心境やその後の選手の活躍等、敗者と勝者という立場の違う両校の視点から、当時の思いを語っていただきました。生徒のみなさんにとっては生まれる前の出来事でしたが、参加者からは改めて当時の試合を懐かしむ感想が寄せられました。参加者のみなさま、ありがとうございました。

（※この試合は神奈川県の小学校の道徳科目の副教材としても取り上げられました。）



深 校 祭

「Make the best memories

最高の思い出にする」

7月24日（日）深浦校舎、最後の深校祭が行われました。今年度も新型コロナウイルスの感染症対策をとりながらの深校祭となりましたが、生徒・職員が力を合わせ展示発表を行いました。午前と午後に二回披露した「よさこい」や、使われなくなったカーテンで制作された「パラバルーン」披露など、生徒・保護者・職員が協力しながら完成させました。また3年次が企画した「写真スポット」、イラスト部が企画した「デジタルなアート」、ジャムやリンゴジュース等を販売する「深浦 marche」、町立鰐ヶ沢高校深浦分校時代からの歴史ある写真を展示する課題研究②の「教科展示」など、少人数ながらも学校全体で作り上げた学校祭となりました。



夏休みに向けて（7／30～8／18）



〈生徒の皆さんへ〉

7月30日（土）から8月18日（木）まで夏季休業に入ります。今年度は閉校を迎えるにあたり、例年より一週間遅い夏休みとなりましたが、夏休み中でもできる限り、生活のリズムを崩さず体調管理に努めてください。事故やケガ、新型コロナウイルス感染症に注意し、有意義で楽しい夏休みにしてください。一学期大変お疲れ様でした。

※二学期は進学・就職試験がいよいよスタートします。夏休み中に受験する人もいますので、今のうちから各自準備をしておくなど、進路のことも忘れないようにしてください。